

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 7月 16日(火) 14406号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL : 06-6353-7831

FAX : 06-6353-7832

MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB : https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円
 6か月39,600円 6か月46,200円



銅建値は4万円引き下げの158万円

7月の月内建値平均は159万円

JX金属は12日、電気銅建値を4万円引き下げの158万円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は159万円。

7月12日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,693.50ドル。12日の東京市場の米ドルTTSレートは160.11円。この値で換算した採算価格は、155万2,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは2万8,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)

2024年

2月…	1300(1)	1280(6)	1260(9)	1270(15)	1310(19)	1320(22)	平均1294.2
3月…	1310(1)	1300(11)	1350(14)	1390(19)	1370(26)		平均1342.1
4月…	1380(1)	1400(3)	1450(5)	1460(10)	1470(15)	1520(16)	平均1482.0
		1540(19)	1560(23)				平均1482.0
5月…	1560(7)	1580(10)	1630(14)	1650(17)	1750(21)	1660(23)	平均1643.8
		1690(29)					平均1643.8
6月…	1620(3)	1570(5)	1610(7)	1580(11)	1570(14)	1600(21)	平均1584.2
		1570(25)					平均1584.2
7月…	1570(1)	1620(4)	1580(12)				平均1590.0



黄銅削粉買値は29円 引き下げの1,117円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は12日、黄銅削粉買値を29円引き上げの1,117円と発表した。

今月3回目の改定。7月の月内買値平均は1,124.2円。



亜鉛建値は3,000円引き下げの52万3,000円

7月の月内建値平均は52万5,500円

三井金属鉱業は12日、電気亜鉛建値を3,000円引き下げの52万3,000円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は52万5,500円。

7月12日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,902.50ドル。12日の東京市場の米ドルTTSレートは160.11円。この値で換算した採算価格は、46万4,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万8,300円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

2月…	433(1)	418(6)	403(9)	409(16)	418(26)	平均414.8
3月…	418(1)	424(6)	430(11)	439(14)	436(19)	平均431.7
		439(26)				平均431.7
4月…	421(1)	442(4)	466(9)	493(12)	496(17)	

					523(23)	平均477.1
5月…	502(7)	508(10)	523(15)	526(20)	532(23)	平均521.1
						平均521.1
6月…	523(3)	499(6)	496(11)	499(14)	496(19)	平均501.6
		499(25)				平均501.6
7月…	526(1)	535(4)	526(9)	523(12)		平均525.5

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp

QRコード

木村金属株式会社
 Kimura **06-6552-7840**

大阪市大正区

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



6月のアルミ概況および7月の見通し (2)

予想レンジ

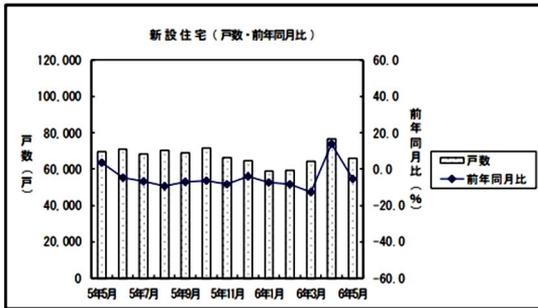
LME 現物後場買い 2,400~2,600ドル 

スクラップ -5円~-10円 (前月最終価格より) 

為替 160円~165円 円安

(1か月間TTM)

新設住宅 (戸数・前年同月比)



出典 国土交通省統計

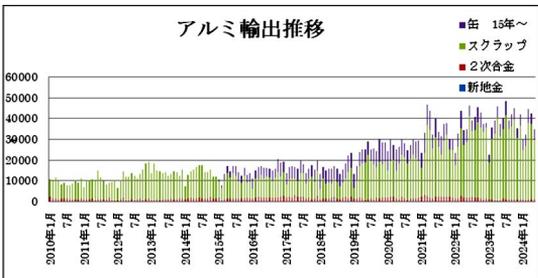
◆貿易指標

【輸出】

新地金は-6.6%の225 t。
 二次合金は+73.7%の761 t。
 スクラップは-14%の2万8,768t。
 アルミ缶は-5.7%の5,296 t。

輸出	3月	4月	5月
新地金	325 t	314 t	225 t
前年比	+21.7%	-20.8%	-6.6%
二次合金	776 t	986 t	761 t
前年比	-38.3%	+62.4%	+73.7%
スクラップ	3万 6832 t	3万 5949 t	2万 8768 t
前年比	+15.1%	-9.4%	-14%
缶	6830 t	5127 t	5296 t
前年比	-9.3%	-6.2%	-5.7%

輸出推移



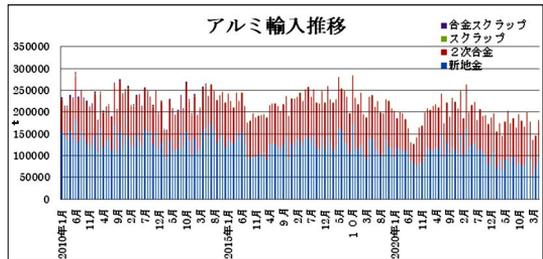
出典 財務省貿易統計

【輸入】

新地金は+5.8%の10万1,579 t。
 二次合金は-7.7%の7万8,961 t。
 スクラップは+6.9%の1,033 t。
 合金スクラップは-30%の6,658 t。

輸入	3月	4月	5月
新地金	5万 4569 t	7万 6915 t	10万 1579 t
前年比	-39.4%	+19.4%	+5.8%
二次合金	8万 1299 t	6万 8521 t	7万 8961 t
前年比	+3.2%	-13.7%	-7.7%
スクラップ	417 t	714 t	1033 t
前年比	-30%	-24.5%	+6.9%
合金スクラップ	6858 t	6583 t	6658 t
前年比	-20.7%	-8.4%	-30%

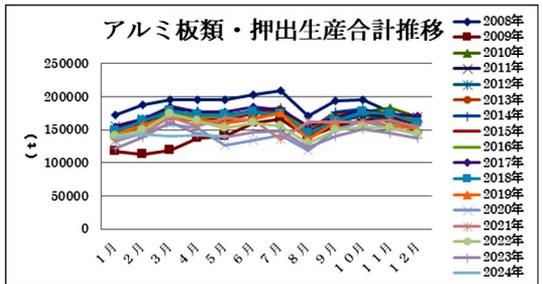
輸入推移



出典 財務省貿易統計

【アルミ圧延・押出品生産数】

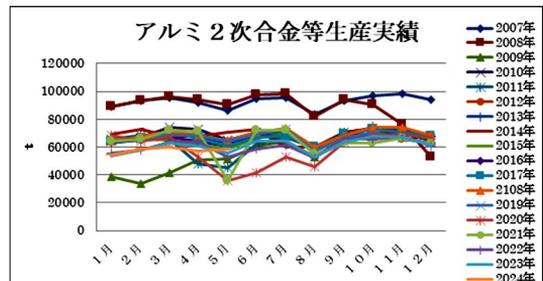
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比+1.2%、14万329 t、3カ月ぶりプラス。



出典 日本アルミニウム協会

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は+5.8%の5万8,633 tで3カ月ぶりプラス。
 出荷は+8.2%の6万235 tで5か月ぶりプラス。



出典 日本アルミニウム合金協会

(次頁へつづく)

■国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると5月の自動車生産台数は前年比+4.4%の61万6,678台。輸出は前年同月比-0.3%の27万9,655台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると6月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-7%の24万1,561台。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比+1.2%の14万329tで3カ月ぶりプラス。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は+5.8%の5万8633tで3カ月ぶりプラス。出荷は+8.2%の6万235tで5か月ぶりプラス。

【見通し】

【自動車】

5月の自動車生産が+4.4%。6月国内販売台数が前年比-7%。販売が5か月連続減少、ダイハツ、トヨタ問題による販売低迷ではあるが生産が5カ月ぶりに回復した。来月以降さらに回復との予想。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比+1.2%の14万329tで3カ月ぶりプラス。住宅着工の増加により来月に更に期待。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

ダイハツ、トヨタ問題による低迷から数カ月ぶりに回復。来月以降さらに回復との予想。

【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)在庫は前月から一転LME価格が2677から2465.5ドル台と下落傾向だった。中国への輸出低迷から在庫増。

需要面に関して、前月から更にダイハツ、トヨタ問題や需給がでてるものの中後への輸出低迷で需要は飽和状態。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。

①米FRBの金融政策

米6月の非製造業(サービス業)景況感指数が48.8と5月(53.8)から低下し、ダウ・ジョーンズ通信がまとめた市場予想(52.8)を下回った。2カ月ぶりに好不況の境目である50も割り込んだ。

また6月のADP全米雇用リポートでは、非農業部門の雇用者数が前月比で15万人増と、市場予想(16万人増)を下回ったことから潮目が変わるかも。(利下げ方向へ)

②日銀の金融政策

財務省の神田真人財務官は行き過ぎた動きには必要な対応を取っていく」と投機的な動きをけん制したものの現在162円付近と防衛ラインとされる160円をあっさり割り込んだ。次の防衛ライン165円までは一旦落ちる可能性あり。160-165円でのレンジ内に動きになるのではないかと。

これらを踏まえた今月のアルミ価格は2,400-2,600ドル(セツル)との予想。

ドル円値は160円~165円(TTM)台を予測。

スクラップ購買価格に関しては-5円から-10円程度と予想している。

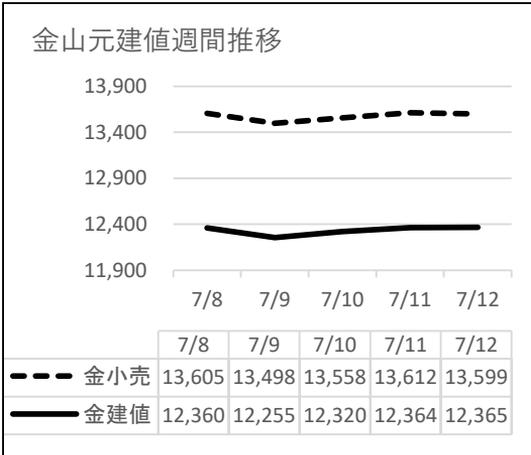
(「6月のアルミ概況および7月の見通し」おわり)

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。

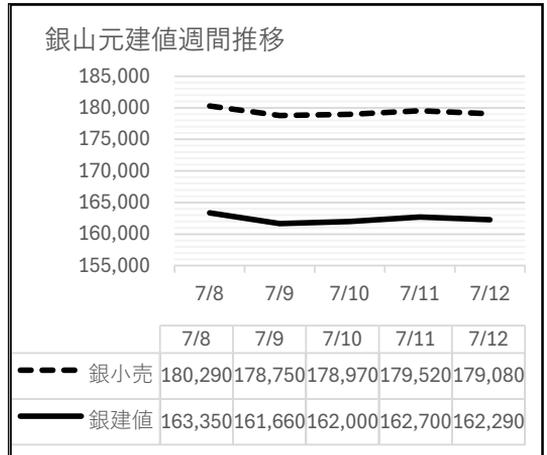


金銀山元建値週間推移

7月8日~7月12日



	6月平均	建値	小売
金(¥/g)		11,833.15	13,044.30
銀(¥/kg)		152,750	168,550



故銅市況

12日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,696.00ドルより2.50ドル安の9,693.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,743.59ドルより115.64ドル安の9,627.95ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,859.00ドルより1.00ドル高の9,860.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,905.00ドルより118.50ドル安の9,786.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場9月限は、前営業日の460.85セントより10.20セント安の450.65セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場8月限は、前営業日の7万9,870元より140元高の8万10元。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月12日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1318~1323、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1283~1288、並銅は1248~1258、込銅(高品位=約97%)は1238、セバは904~909。コーペルは要り用筋で845、それ以外は830ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋855、それ以外825~835どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1092~1097どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1298~1318、上銅新くずが1263~1283、普通上銅が1238~1258、2号銅線が1230~1250、並銅が1228~1248、込銅(94-97%)が1176、込銅(90-93%)が1178、下銅が761~811、セバが869~904、コーペルが785~830、黄銅棒地が780~825、黄銅削粉が775~820、黄銅ラジが740~748、交叉ラジが734~791、黄銅銅鋳物が683~690、送りが481~500、上青銅鋳物が1089~1109、並青銅鋳物が1069~1084、上青銅鋳物削粉が1084~1104、並青銅鋳物削粉が1059~1079どころ。

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田 晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26

TEL06-6753-1643 Fax06-6753-4545

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (7月前半)

2S=248円 ~169円、63S=233円 ~284円、アルミホイール(1P)=250円~264円、ビス付サッシ=161円~170円、エンジンコロ=174円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=156円~168円。

関西地区 (7月前半)

2S=277円 ~179円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=150円~231円、機械鋳物=165円~169円、ドライ粉=187円~190円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

12日の東京為替市場TTSレートは、前日の162.73円より2.62円の円高ドル安、1ドル=160.11円。12日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,693.50ドル。この値と12日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の161万5,000円より2万5,000円安の159万円。この日、電気銅建値は158万円に引き下げられた。

為替動向

11日、ロンドン外国為替市場のユーロは、16時、前日と比べ0.0050ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0870ドル~1.0880ドルで推移した。英ポンドも、16時、1ポンド=1.2948ドル近辺で推移した。

11日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日ぶりに大きく反発した。前日と比べ2.80円の円高ドル安、1ドル=158.85円~158.95円で取引を終えた。この日発表された米国の6月CPIは前月比0.1%減となり市場予想の0.1%増を下回った。このことからFRBが9月利下げに動くとの観測が拡がり長期金利が低下、円買いドル売りが大きく進んだ。

12日午前の東京外国為替市場で円相場は上げ幅を縮小した。10時、前日17時と比べ2.48円の円高ドル安、1ドル=159.14円~159.18円で推移。通貨当局が円買いの為替介入を実施したとの見方が強まるなか、円は一時157円台に乗せたが、その後は円売りドル買いが膨らんだ。円は対ユーロでも伸び悩んでいた。10時、前日17時と比べ2.21円の円高ユーロ安、1ユーロ=172.98円~173.04円で推移した。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります



LME銅相場はまちまち 直物終値は9,627.95ドル
 COMEX銅相場は反落 SHFE銅相場は反発
 LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,899.49ドル、アルミ2,412.84ドル



12日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、11日入電の9,696.00ドルより2.50ドル安の9,693.50ドル。4営業日の続落で1.18%安。この週1.18%の下落。7月に入って2.29%の上伸。3か月物の前場売値は、11日入電の9,859.00ドルより1.00ドル高の9,860.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.01%高。この週1.10%の下落。7月に入って2.44%の上伸。

LME公認倉庫の現地10日銅在庫は、前日の19万5,475トンより1万1,300トン増の20万6,775トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、11日入電の460.75セントより9.90セント安の450.85セント。反落して2.15%安。この週3.22%の下落。7月に入って2.69%の上伸。8月限も、11日入電の460.10セントより10.45セント安の449.65セント。反落して2.27%安。この週3.32%の下落。7月に入って2.54%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、7月限が、11日入電の7万9,580元より130元高の7万9,710元。反発して0.16%高。この週0.19%の下落。7月に入って2.42%の上伸。8月限も、11日入電の7万9,870元より140元高の8万10元。3営業日ぶりの反発で0.18%高。この週0.20%の下落。7月に入って2.45%の上伸。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、11日入電の3万4,900.00ドルより700.00ドル高の3万5,600.00ドル。2営業日の続伸で3.71%高。この週5.97%の上伸。7月に入って7.88%の上伸。3か月物の前場売値も、11日入電の3万4,700.00ドルより650.00ドル高の3万5,350.00ドル。2営業日の続伸で3.06%高。この週5.13%の上伸。7月に入って6.48%の上伸。

LME公認倉庫の現地10日錫在庫は、前日の4,450トンより10トン減の4,440トン。

鉛はまちまち

LME鉛相場の前場売値は、直物が、11日入電の2,136.00ドルより5.00ドル安の2,131.00ドル。3営業日の続落で3.47%安。この週2.74%の下落。7月に入って1.34%の下落。3か月物の前場売値は、11日入電より横ばいの2,192.00ドル。この週2.06%の下落。7月に入って0.81%の下落。

LME公認倉庫の現地10日鉛在庫は、前日の21万4,350トンより1,150トン減の21万3,200トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、11日入電の2,870.00ドルより32.50ドル高の2,902.50ドル。4営業日ぶりの反発で1.13%高。この週1.78%の下落。7月に入って0.58%の下落。3か月物の前場売値も、11日入電の2,931.00ドルより37.00ドル高の2,968.00ドル。4営業日ぶりの反発で1.26%高。この週1.48%の下落。7月に入って0.27%の下落。

LME公認倉庫の現地10日亜鉛在庫は、前日の25万5,050トンより1,750トン減の25万3,300トン。

アルミはまちまち アルミ合金もまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、11日入電の2,432.00ドルより3.50ドル安の2,428.50ドル。4営業日の続落で2.68%安。この週2.68%の下落。7月に入って2.29%の下落。3か月物の前場売値は、11日入電の2,489.50ドルより1.00ドル高の2,490.50ドル。4営業日ぶりの反発で0.04%高。この週2.14%の下落。7月に入って1.41%の下落。

LME公認倉庫の現地10日アルミ在庫は、前日の98万7,025トンより5,025トン減の98万2,000トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、11日入電の2,255.00ドルより7.00ドル安の2,248.00ドル。2営業日の続落で2.68%安。この週9.66%の上伸。7月に入って0.53%の下落。3か月物の前場売値は、11日入電より横ばいの2,050.00ドル。この週横ばい。7月に入って9.29%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、11日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、11日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、11日入電の1万6,750.00ドルより120.00ドル安の1万6,630.00ドル。4営業日の続落で3.17%安。この週3.17%の下落。7月に入って1.95%の下落。3か月物の前場売値も、11日入電の1万7,080.00ドルより130.00ドル安の1万6,950.00ドル。4営業日の続落で2.73%安。この週2.73%の下落。7月に入って1.85%の下落。

LME公認倉庫の現地10日ニッケル在庫は、前日の9万8,088トンより294トン増の9万8,382トン。

LME公示価格(US\$)／7月11日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,693.50	35,600.00	2,131.00	2,902.50	2,428.50	2,248.00	2,520.00	16,630.00
	前営業日比	▲ 2.50	700.00	▲ 5.00	32.50	▲ 3.50	▲ 7.00	0.00	▲ 120.00
先物	公示価格	9,860.00	35,350.00	2,192.00	2,968.00	2,490.50	2,050.00	2,520.00	16,950.00
	前営業日比	1.00	650.00	0.00	37.00	1.00	0.00	0.00	▲ 130.00

海外非鉄金属相場

(7月12日 入電・現地 7月11日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 銅 A G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 錫 H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 鉛 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 亜鉛 S H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 北米特殊アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for ニッケル (現物, 前日比, 先物, 前日比).

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows for 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 3165.0 (50.0), 3142.3 (51.7).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タantal 鉱石30-35%(ポンド). Values: 2409.20 (24.85), 22000, 6.50, 1.90, 350.00, 11.00, 13.00, 47.50, 12.50, 3250, 330.0, 75.

KLTM 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$ / US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.6704, 4.6934.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 206,775, 4,440, 213,200, 253,300, 982,000, 1,560, 120, 98,382.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 321,642, 244,020, 126,697, 56,166, 21,490.

LME プレマーケット (ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9,769.0, 33,925.0, 2,189.0, 2,190.5, 2,942.5, 2,943.5, 2,475.5, 2,476.5, 16,805.0, 16,825.0.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 79710, 20165, 24395, 19510, 133100, 80010, 20205, 24410, 19465, 133720, 130, 70, 265, 35, 2510, 10430, 6165, 510, 1235, 678.

*12日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9694, 35600, 2131, 2903, 2429, 16630, 451, 79710, 20165, 24395, 19510, 1594, 5900, 378, 505, 408, 2863, 1639, 1769, 447, 541, 433, 27, 21, 7, 2, 7, 63, 19, 7, 1, 6.

非鉄金属製品相場

(7月12日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◆1900	◆1885	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	◆1950	◆1935	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	69~71
銅大板2×1×2	◆2030	◆2085	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	121~124
銅管(ベース)	◆1960	◆2085	鉛板1.5ミリ	600	600	3C×1.6	127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1880	◆2005	鉛線3ミリ	430	430	3C×2.0	175~178
銅棒25ミリ	◆1810	◆1855	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆1865	◆1900	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	41~43.6
銅線0.9ミリ	◆1890	◆1915	// 小板1ミリ	795	805	5.5sq	113~120
銅帯6×50	◆1770	◆1855	// 大板1ミリ	775	795	14sq	283~301
銅平角線	◆2090	◆2085	// 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◆1555	◆1525	// 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2172~2308
// 0.3ミリ	◆1585	◆1555	// 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3366~3578
黄銅大板2×1×2	◆1705	◆1705	// 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5640~5995
黄銅管	◆2035	◆2095	// 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3357~3556
復水器用黄銅管	◆2005	◆2065	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4767~5050
黄銅棒快削25ミリ	◆1300	◆1305	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	◆1330	◆1335	貴金属(一般小口向け)			3C×2	157-161
四角棒	◆1360	◆1365	白金(グラム)	◆5742		4C×2	211-216
鍛造用	◆1340	◆1345	パラジウム(グラム)	◆5786		6C×2	303-310
ネーバル	◆1440	◆1445	金(グラム)	◆13599		7C×2	348-356
高力	◆1440	◆1445	銀(キログラム)	◆179080		合金鉄 5月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◆1740	◆1705	レアメタル輸入価格 5月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	166
黄銅平角線ロール仕上	◆1940	◆1915	金属ケイ素(99.99%未満)	355		// その他	214.9
黄銅条1.5×100	◆1550	◆1540	モリブデン酸化物	5073		フェロシリコン55%以上	250
リン青銅板一般用1.0ミリ	3270	3260	タンタル	58412		フェロクロム4%以上炭素含有	246
// バネ用0.3ミリ	3520	3520	マグネシウム	413		フェロモリブデン純分60%以上	4995
リン青銅棒25ミリ	3340	3350	コバルト	4954		フェロバナジウム	3185
リン青銅線3ミリ	3780	3790	インジウム	33934		フェロニッケル33%未満	501.5
洋白板一般用1.0ミリ	3680	3830	銅合金地金 7月1日発表			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
// バネ用1.0ミリ	3830	4000	(標準価格) 大阪				

減摩合金	7月1日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	6215
2種	6075
3種	5910
4種	5260
5種	4820
7種	1940
8種	1750
9種	1460

銅合金地金	7月1日発表
(標準価格) 大阪	
BC 1種	1570
2種	1975
3種	2075
6種	1735
7種	1845
YBSC 3種	1370
LBC 3種	1980
PBC 2種	2110



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1580(12) 金 12,365(12)
 () 実施日 電気鉛 411(10) 銀 162,290(12)
 電気亜鉛 523(12) 錫(99.99%) 6,700(1)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (7月12日調べ) インジウム 大口~小口(99.99%) 66,000 ~ 73,000(1)

非鉄原料		大阪	東京	地 金		大阪	東京
(炉前材)		仲間相場	仲間相場			仲間相場	仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1号銅線	◆1413	◆1416	電 気 銅	◆1542	◆1537	◆1544	◆1539
2号銅線	◆1371	—	電 気 亜 鉛	◆489	◆483	◆489	◆483
上銅(新切)	◆1384	◆1379	蒸 留 亜 鉛	◆477	◆471	◆477	◆471
雑ナゲット	◆1214	◆1215	再生ダイカスト亜鉛2種	◆417	◆411	◆417	◆411
並銅	◆1326	◆1309	再 生 亜 鉛 (98%)	◆372	◆366	◆372	◆366
下銅	◆1307	◆1281	電 気 鉛	390	387	390	387
銅削粉	◆1287	◆1281	再 生 鉛 1 号	372	362	363	358
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	377	373	368	364
新切黄銅セバ	◆1049	◆1060	錫 1 号	◎5800	◎5750	◎5800	◎5750
コーベル	◆1013	◆1016	ア ン チ モ ン	2400	2350	2400	2350
黄銅棒地	◆991	◆1004	ニッケル(メッキ用)	◆2850	◆2800	◆2850	◆2800
黄銅削粉	◆985	◆999	コ バ ル ト	5000	4700	5000	4700
並黄銅	◆945	◆920	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900
黄銅ラジエター	◆852	◆836	ピ ス マ ス	1600	1500	1600	1500
交叉ラジエター	◆883	◆871	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750
黄銅鑄物	◆950	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450
山送り(55%)	◆530	—	アルミ地金99.70%	434	430	436	432
上青銅鑄物	◆1126	—	アルミ二次地金99%	370	365	370	365
並青銅鑄物	◆1124	◆1115	〃 90%	345	340	345	340
上青銅鑄物削粉	◆1119	—	アルミ二次合金ADC12	359	354	362	357
並青銅鑄物削粉	◆1109	◆1099	鑄物用 C2BS	484	479	486	481
新切リン青銅(伸銅)	—	◆1412	青銅合金地金3種	◆1940	◆1930	◎1940	◎1930
〃 (鑄物)	◆1240	—	〃 6種	◆1670	◆1660	◎1640	◎1630
リン青銅削粉	◆1158	◆1153	ハ ン ダ 錫 60 %	3880	3840	3900	3870
新切洋白(電子材)	◆1170	◆1160	〃 50 %	3355	3305	3375	3345
新切亜鉛	277	277	〃 40 %	2890	2830	2845	2815
ダイカストくず	194	194	減 摩 合 金 2 種	5635	5605	5640	5610
亜鉛ドロス	174	184	〃 4 種	4870	4845	4875	4845
上鉛	223	221	〃 7 種	1745	1695	1745	1695
電池素鉛ケース込	88	88	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		95	100
活字鉛	203	200		〃 ダライ粉		80	85
新切アルミ1級	300	308		高耐食ステンレスSUS316		285	285
新切サッシ1級	310	306		耐熱ステンレスSUS310		410	410
新切合金1級	296	291		13クローム 新切		35	32
機械鑄物1級	239	252		ハイス 9種		180	180
ビス付サッシP	250	252					
合金削粉P	198	194					
込ガラP	161	165					
カン・バラ	222	216					

